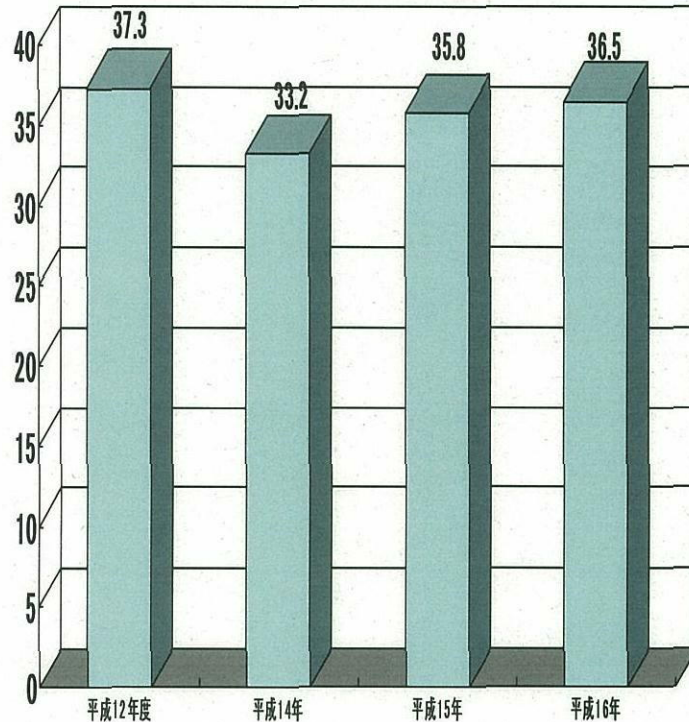


個人主体の能力開発の状況

自己啓発の実施状況(従業員調査)

自己啓発の実施率は、全体として横ばい傾向で推移している。年齢別に見ると、24歳以下の層で低い傾向が出ているほか、役職別に見ると一般職員が低い傾向となっている。

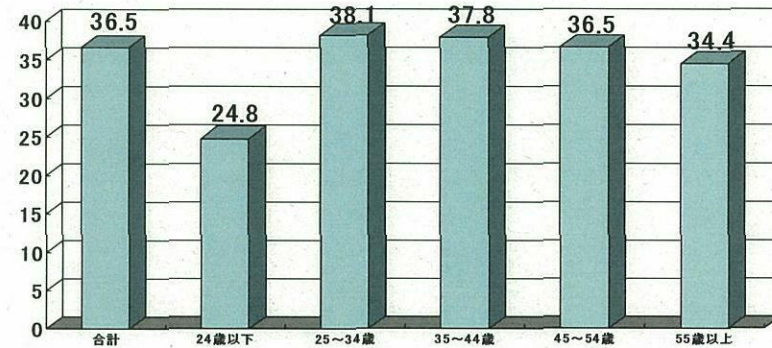
自己啓発の実施率



(資料出所)厚生労働省委託「能力開発基本調査報告書」調査対象企業は、従業員規模30人以上の企業1万社の従業員3万人を無作為抽出したもの。(平成12年度はH12.4~H13. 3の状況について、平成14~16年は各年の1月から12月の状況についてそれぞれ調査実施したもの。)

平成16年調査では3,455人が回答。

自己啓発の実施率(年齢別、平成16年)



自己啓発の実施率(役職別、平成16年)

